



第71号
発行：平成28年7月1日

社会福祉法人 豊悠福祉会
祥雲館
SHOUNKAN

〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL：072-733-2301(代表)
FAX：072-733-2303

番号をお間違いないようご注意ください



「介護」を地域へ、そして地域から

「介護教室」が変わります！

高齢化が進行する豊能町と祥雲館の「介護教室」

第3次豊能町福祉計画により、豊能町は高齢化率が38%と、大阪府下でも高齢化が進んでいる地域と示されています。高齢化への対策は、様々な視点から検討されるものと思えます。祥雲館では、ささやかな取り組みではありますが、月1回介護教室を開催して

います。地域の皆様に対し、移乗や移動という介護技術や認知症ケアについてのお悩みを、身近な相談相手として、ご一緒させていただきました。一方、職員を対象とした「介護技術講習会」も定期的に実施しており、職員の介護技術の向上に努めております。

介護を地域の皆様と一緒に考える



介護講習会：ベッドからの移乗の様子



介護講習会：車椅子への移乗の様子

厚労省が進める医療・福祉・介護を包括的に地域でケアしていくという、いわゆる地域包括ケアが進みますと、在宅ケアのニーズは、今まで以上に高くなるものと思えます。食事・排泄・入浴での介護技術、移乗や移動での安楽介護、認知症についての対応法はもとより、高齢者の生活そのものについても及ぶものと考えます。

祥雲館は、在宅ニーズの高まりを踏まえ、地域の皆様のお役に立てますよう、現行の介護教室と介護技術講習会を同一日時・場所で開催する「介護講習会」を新たに打ち上げました。地域の皆様からのご相談、また、介護技術のレクチャーを一体的に実施し、地域の皆様と祥雲館スタッフが顔

の見える関係で遠慮なく意見交換し、地域の福祉を考えていく所存です。

地域の皆様と共に歩む社会福祉法人の役割

社会福祉法人は、地域の皆様に必要とされる存在とならなければなりません。高齢者介護施設は、以前に比べますと、閉鎖的なイメージはかなり払拭されてきたように思いますが、まだまだ遠い存在に感じている方もおられるかと思えます。

祥雲館としましては、現在実施しております「笑雲カフェ」や「町おこしプラザ」と共に、この度の「介護講習会」を通して、地域の皆様気軽に施設へ来ていただき、共に学ぶことによる気づきを大切にしたいと考えております。

地域の皆様から信頼され、地域の皆様に貢献できる法人となるよう歩んでまいります。

第9回 祥雲館町おこしプラザ とよのんとお友達☆大集合! 森のカーニバル2016

祥雲館では夏のイベントを「夏祭り」から「森のカーニバル」と名称を変更し、豊能町の自然に触れ、豊能町のいいところを発見発信します!

今回は、豊能町の「とよのん」、猪名川町の「いなぼう」、箕面市の「ゆるるくん」も遊びに来てくれます。



【日 時】平成28年9月4日(日) 10時~14時

【場 所】豊悠プラザ 1階

【主な内容】とよのんたちと遊ぼう!太鼓・ダンスステージ(予定)

お楽しみミニライブ・飲食販売(COCO 吉番屋、地元のおいしいものいろいろ)

☆詳しくは、イベントチラシをご覧ください。

【お問合せ】祥雲館町おこしプラザ事務局 ☎072-733-2301

主催：豊悠福祉会 協力：吉川自治会・豊能町教育委員会・豊能町社会福祉協議会 後援：豊能町

イベント：触って!感じて!体感☆豊悠アクアリウム&水遊び

イベント参加のお礼

5月15日開催の「森のマーケット」イベントには、たくさんの地域の皆様のご来場、ご参加ありがとうございました。福祉施設と地域が繋がった一日となりました。

笑雲Café

第27回 「豊能町観光協会の取り組みとまちづくり」について

豊能町観光協会は地域の観光産業の振興を目的に、各種事業の企画・運営、ホームページ・広報誌による情報発信、「観光ボランティアガイドの会」によるガイドプランの立案・案内、妙見口駅前観光案内所の運営など、地域文化の維持発展、地域経済の活性化に寄与されています。

今回は町観光協会々長を語り手にお迎えし、日頃の活動や取り組みを通して、豊能町の魅力や地域のまちづくりについてお話しいたします。

【日 時】平成28年7月16日(土) 10時~12時

【場 所】吉川自治会館 2階 軽運動室

【会 費】200円(茶菓子代として)

【語り手】豊能町観光協会 会長 谷川育子さん



お申込みは、祥雲館 ☎072-733-2302まで 準備の都合上、7月13日(水)までにお申し込みください。

7月～10月の予定

【介護講習会】場所：豊悠福社会別館（吉川187-1）

- ①7月11日(月)……10時～12時（要予約）
- ②8月 8日(月)……10時～12時（要予約）
- ③9月12日(月)……10時～12時（要予約）



③のみ「リハビリ豆知識」開催。

※介護講習会は、予約制です。（当日予約可）

※参加費200円（お茶菓子代） ☎072-733-2301

【笑雲café】

7月23日(土)……詳細は表面をご参照ください。

【町おこしプラザ】

9月 4日(日)……詳細は表面をご参照ください。

ボランティア募集

祥雲館町おこしプラザ イベントスタッフ募集中!!

祥雲館「森のカーニバル」運営をサポートいただける方を募集しています。

活動日：9 / 4日 10時～14時で2～4時間

活動時間は相談させていただきます。詳しくは下記までご連絡をお願いします。

問合せ先：豊悠福社会 ☎072-733-2301（担当：あずま・滝本）
メール vol@syownkan.jp

TOPICS

★デイサービスセンターみずほ

今日は外部の先生による、フラワーアレンジメントを行いました。女性はもちろん、男性もとても良い顔をして、作成していました。できあがった花と一緒にハイポーズ。



★デイホームすみれ

近くの公園へ散歩に出かけました。15分ほどで木々に囲まれたベンチへ到着。体操したり、歌を歌ったり。皆さんのステキな笑顔が見られました。

★豊悠特養に鯉のぼりが (^_^) /

利用者さんみんなで作った鯉のぼりが、豊悠特養の窓から眺めることができます。素晴らしい作品に仕上がりと、癒されます。



★デイホームすみれとグループホームの部門交流

以前すみれを利用されていたグループホームの利用者さんが遊びに来てくれました。皆で三色団子を作り、美味しくいただきました。時々実施している部門交流、これからも続けていきたいと思ひます。

★入社式&歓迎会

今年度定期採用の新人スタッフが1カ月の入職前研修を終え、4月1日から豊悠福社会の職員となりました。「親睦会&懇親会」では、部門が違うスタッフ同士も楽しい時間を過ごすことができました。



★妙見の森 ごちちマルシェ (3月31日)

障がい福祉事業所ひまわり、2回目のマルシェ出店です。今回のマルシェは、事業所から近くの山の上で開催され、たくさんのお客様に立ち寄っていただきました。



TOPICSはホームページでも詳しくご覧いただけます。

祥雲館

検索

facebook始めました!



祥雲館 facebook

検索

次号は、平成28年10月25日～31日配布予定です。

従来型特養
すき焼きパーティー

従来型特養では、年3回、ご家族をお招きして食事会を企画しています。今回は4階の利用者様に食べたいもののリクエストを聞いてみました。

結果は意外にも「肉。かな」特に好きなものはないけど肉は……ええねえ」「肉はビールがすすむわー!」と、お肉が食べたいという意見が大多数。すき焼きや焼き肉ではなく「肉」というところが何だか面白いですね。「肉は精がつくからね。あんたも食べやー!」とお言

葉をいただき納得。食べやすい、柔らかいお肉で、すき焼きをすることになりました。

家族会当日、会場の準備をしていると思わぬお客様が……。ツバメが飛び込んでくるハプニングにも笑い声が上がりました。鍋を火にかけると徐々に広がるおいしそうなにおい。皆さんの箸もすすみます。「すき焼きのために朝ごはん少なくしてん」とおっしゃられた利用者様。終わりには「もうあかん、晩ごはんいらんわ」と満足な様子。ビール大好きな方は「2本も飲んでしまっぺん」とほんの

り赤くなった顔で照れていらっしやいました。なによりも、家族と食卓を囲んでいることが、笑顔の一番の理由だと思ひます。

従来型特養では、家族会以外にも日々のレクリエーションなど、利用者様の笑顔を引き出すことを目指して取り組んでいきます!



ボランティア懇親会

平成28年4月20日

豊悠福社会の各事業所でボランティア活動をしていただいている皆様と職員との交流を深め、ボランティア活動の活性化につなげることを目的として、懇親会を行いました。

ボランティア同士、意気投合された様子で、貴重なご意見をいただき、親睦を深めることができました。ボランティアの皆様本当にありがとうございます。



熊本地震緊急支援
地震募金のお礼

森のマーケットにて、

熊本地震緊急支援地震募金にご協力いただき、ありがとうございます。豊能町社会福祉協議会を通じて現地へ募金させていただきます。(募金総額8,084円)



編集後記

今年から、5年日記を書き始めました。半年が過ぎ、なんとか続いています。一日の終わりに、家族のこと、仕事のこと、友達のことなど、一日を振り返りながら出来事を箇条書きにしています。そして、一日一つ、感謝するよう心がけています。「感謝をすると幸せを感じる」と言われているそうです。5年後、幸せいっぱい日記になるように頑張って続けていきたいと思ひます。

広報担当 滝本